



にじいろサポーター

にじいろ福祉社会後援会通信

第21号

2021.11.9 新

秋も深まってきましたが暖かい日が続いています。雪が降るまでのちょっとしたご褒美のようです。会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。通信もしばらく間が開いてしまい、申し訳ありませんでした。本年度 CCS では3名の新入生を迎え、さらには今年度限定であります、専攻科2年生（自立訓練を一年延長し、4年間）が認められ、あとりえCと合わせて総勢28名の学生でスタートしました。今年も前期はコロナ禍で活動に制限がありましたが、場所を屋外にするなどの工夫で皆、元気に活動してきました。

コロナに負けるな！

・・ということで、ともすれば不安になりがちなところ、より積極的に負けない手立てをみんなですることになりました。チャレンジ・あとりえCとも登校後手洗い消毒後は、お茶でうがいをして、1年以上続いています。施設長手作りのパーテーションを机上に設置、手すりや階段、机上の毎日の除菌。手洗い後もペーパータオルに変更するなど、みんなで考えられることはすべてやろうとマスクの上にフェイスシールドをするなど、学生がコロナを理解し真剣に取り組んで今も続けています。現在札幌は感染者一桁台となっています。あと少しがんばろう！が合言葉です。

挑戦計画



年4回、季節ごとに「挑戦計画」があります。学生がやりたいこと、ちょっと難しいかもしれないけれど、自分たちで計画を立て取り組む活動です。例年市内はもちろん小樽や江別までJRやバスを利用しての活動です。このコロナ禍の2年間は安心安全を第一にひたすら歩いての挑戦になりますが、楽しく取り組んでいます。

初夏の挑戦・・白石区のCCSから東区のアリオをめざしコースを決めひたすら歩きました。天候のため昼食はアリオの広くて閑散としたフードコートで、みんなで黙食。

秋の挑戦・・月寒公園まで。自分たちで決めたお店でテイクアウトしたお弁当をもって向かいました。

挑戦計画はグループ毎に自分たちで計画を立てます。さらに予定通りに行動することの大変さを知ることにもなりますが、仲間と行動することの楽しさを実感できる活動でもあります。さて冬の挑戦計画はどうなるか、楽しみです。

剣に取り組んで今も続けています。



男女別活動

この年代でなぜ男女別の学習？・・と思われる方がいらっしゃるかもしれません。小学校の高学年ぐらいまでに同性同士のコミュニケーション、仲間関係が築けることが、その後の人間関係に大きな違いが出てくるのがわかっています。お互いを大切に思うために同性同士での関わりが持てるのが大切です。CCS ではその時期に十分な関わりを持つ経験が少なかった学生が多く、男女別のプログラムを計画しています。そこでは仲間関係が深まる姿が見ることができました。今回の活動では、男子は自分たちで相談してウオーキング。女子はハロウィンに配るお菓子を買に行き、かわいい小袋に入れようと話がまとまり、買い物へ。普段とはひと味違うコミュニケーションがありました。

チャレンジマーケット

チャレンジフェスタとしてチャレンジの1F~3Fまでを解放して、お客様に来てもらう取り組みをしていましたが、コロナ禍で外部の方々に来ていただくことができません。それでも楽しいことに取り組もうと昨年から始めたのがチャレンジマーケットです。各学年、あとりえC合わせて6チーム。自分たちでお店をつくり、しっかり原価計算をして利益を上げ、自分たちの打ち上げに使うことにしています。

各チーム2800円~3500円程度の利益をあげ、打ち上げをケーキやジュースを買って楽しく行いました。

1年生 ゲーム屋さん「サマースマイルアロハショック」ハワイをイメージして射的と輪投げと小物の店

2年生 成田組 「はなこたつ」ビーズやマグネットのお店
山田組 吉野杉を使った箸を手作りして販売

専攻科1年 卒業生が働いている事業所のパン、お菓子の販売

専攻科2年 演劇の「おあげ」をイメージし、「栃尾のあげ」を取り寄せ販売
あとりえC 「ジュースの店」トマトジュース、シソジュースの販売



クラブの日

CCSのプログラムに「クラブ」があります。毎年、学生の希望をもとにクラブが決められます。今年は「ファッション」「ダンス」「お茶(カフェ巡りなど)」「歴鉄(歴史と鉄道)」の4つです。いつもは45分のプログラムですが、学生の希望で一日中クラブという日ができました。自分たちで計画していつもはできないことをして過ごしました。



劇団 HASCAP

CCSの演劇も昨年はコロナ禍で公演ができず、演目も変更してDVDでの発表になりましたが、今年は皆、やまびこ座での公演に向けて元気に頑張っています。

4月からオーディションを行い配役が決まりましたが、本当に公演できるのだろうか?と半信半疑で、練習にも熱が入らない時期がありました。コロナの第5波が落ち着きを見せ、学生たちの意欲も上がってきました。マスクにフェイスシールドで息苦しさや、声の通りの悪さも吹き飛ばす勢いです。是非、ご覧下さい。

日時 12月25日(土) 1回目13:00開演 2回目15:30開演

場所 札幌市こどもの劇場やまびこ座(東区北27条東15丁目)

入場料 大人1000円

※1回目と2回目では演者が変更する予定です。

※チケットの購入方法は別紙にてご案内します。

